

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		このき豊田校Ⅱ				公表日	令和7年 3月 28日			
		利用児童数				38名		回収数	28名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	10		1	・もう少し広いといいなと思う。 ・少し狭い気がします。		・賃貸で建物の構造上、その都度、必要があれば対応していく。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23			5	・対応に手薄さを感じたことはありませんが実際に働いている方と差があるかもしれません。				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	4		5	・開かれたスペースで工夫していると思います。バリアフリーや安全警備の補助金やそれらの認知など事業所だけの努力だけでは難しいところもあるかと思えます。 ・仕切りがあったり学年の近い子たちで曜日を区切ってほしいと思うことがあります。		・できるだけ視覚教材を使用し、子どもがわかりやすいように工夫している。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	5		1					
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	3			・独特の臭いがあるように思えます。		・アルコール消毒の臭いなのかと思う時々、ファブリーズなどで対応している。 ・保護者へ子どもの様子などを連絡帳で伝えたり、ラインを利用して写真や様子を伝えられるように努力する。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	1		1					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	2			・勉強面や宿題での対応ができないことがある。		・モニタリングでの話し合いからできるだけ保護者に寄り添って悩みや困りごとを把握し、支援計画に活かす。		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	3		1					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	2							
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	3			・様々なプログラムでたくさんの経験をさせて頂いています。 ・新しいイベント等はあまりない。		・出来るだけ方針に沿った内容で変化を持たせるように工夫している。		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	10	12	・利用日や、施設の場所、保護者や本人がそもそも求めているかによるかと思えます。 ・特に希望していません。 ・不要 ・必要性を感じない。				
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28								
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27			1					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	5	4	7	・研修会をやって頂けると嬉しいです。 ・不要 ・親にいろいろな療育の知識を教えてください。		・今後、会社に提案し、保護者会などの機会にテーマを決めて研修形式もよいかと考えている。		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	27	1							
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2		2					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	2							
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	8	6	7	7	・1度観の会を実施して頂いているのは知っています。 ・保護者会には参加したいと思っています。 ・保護者の交流の機会がありますが、兄弟となると利用日とかさなったり、大勢が苦手な利用者さんがいたり難しいです。でも兄弟児のみの参加はあると思うので、同じ環境の子と居る機会がもしあるとしたら、それはそれで有難いことだと思います。 ・1回やって頂きましたがすぐ戻ったのでちょっとやって頂きたいです。		・年に1回は開催したい。前回は自己紹介程度で終わってしまったが、和気あいあいとした温かい雰囲気での開催を楽しみにして下さる保護者もいる。もう少し時間が持てればテーマにそった話し合いや研修形式も今後考えていきたい。		
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	2	2		・疑問点についてお聞きするとすぐに対応していただいていると思います。		・できるだけ丁寧な対応を心がける。			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	2		2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	3	2	9	・ホームページやSNSでもっと発信してほしいです。	・担当を決めてしっかり発信したい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1		3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	7		3	・訓練はしてくれているがマニュアルがどんなものかはよく知らない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	1		3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	3		4	・子どもの安全を確保するための計画についてお話を聞いたのか記憶にない。	・保護者に対し説明する機会を作る必要がある。今後検討する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	2		4		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	27			1	・子どもの安全を確保するための計画についてお話を聞いたのか記憶にない。目標、嫌がることもなく通えているのは、しっかり信頼関係を作ってくれているからだと思います。温かく支援していただきありがとうございます。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27	1			・とても楽しみにしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	2			・クッキングやおでかけなど、ふだんなかなかできないことをやってもらえるので嬉しいです。	・利用者を見ながらそれぞれにできることを体験してもらえるように今後も工夫していく。近場でお出かけできる出来る所を常にアンテナを張って開拓していく。